

整理No. 2018-45		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2018年 6月 13日(水) 16時 30分 天候(晴) 温度(℃)湿度(%)			
災害区分		不休災害 (休業災害)(休業: 44日)			
被災者	部門	製造部 製造第一課		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他(パート)	
	年齢	23歳	性別: (男) 女	勤続年数 9か月	経験年数 9か月
	傷病名	病名 (右手首複雑骨折、左手首骨折、右眉上部裂傷(5針縫合))			
	傷病部位	両手首、右眉上部			
災害発生状況	ゴミ捨て場に置いてある原料空袋専用コンテナ(バツカン)に、フォークリフトで運んできたカゴ車(原料空袋入り)を右上図のように約1.5m~2m程持ち上げて、通常は右下図のように何枚か重ね合わせたパレットの上に載り空袋を投入していたが、被災者は通常とは違うバツカンの縁の上に載って空袋を投入した。作業が終わった後被災者がカゴ車に乗り移り、フォークリフトの運転者が少しバックし、路面上へカゴ車に乗った被災者を下ろそうとした時、カゴ車のバランスがくずれカゴ車もろとも被災者も落下し、頭と両手首を強打した。		状況概略(写真orイラスト)		
					
					
災害の型 ^{※1)} : 1.墜落・転落		作業の形態: 定常 (非定常)、その他()			
起因物: カゴ車		特記事項			
原因分類	1.人的要因(man): 作業終了前で、気持ちが浮つき、被災者と運転者が決まりを忘れた。				
	2.物に関する要因(machine): カゴ車の底板が1枚だけで、パレット等のように上下の板の間にフォークリフトの爪を差し込む構造になっていなかった。				
	3.環境要因(media): バツカンへの投入方法の指示不足				
	4.管理的要因(management):				
対策	1.右下写真のように、バツカンの前扉を開け廃棄空袋を、踏み台などを使わず廃棄できるようにした。				
	2.安全衛生委員会、又、毎月行う月例会(社員)パート従業員・シルバー人材派遣社員は臨時研修会にて、労基署提出の作業安全標準を用いての指導と徹底への通達。				
	対策分類 ^{※2)} : 2-2積極関与				
					
					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)